



## 2023年新たな音楽映画がここに誕生!

10代、20代にはもはや伝説的存在となっている日本を代表するロックバンド“Pay money To my Pain”。2004年に結成され、2006年にメジャーデビューを果たすと、他を寄せ付けない、研ぎ澄まされた感性で唯一無二の存在へと上り詰めていく。

誰もが、彼らの未来にラウドロックシーンの希望を見出していた。その矢先2012年12月30日、ボーカルKが急逝。そして、2013年12月30日にバンドは活動休止となった……。

それから7年後、レーベル直系の後輩であり現在のラウドロックシーンを牽引する“coldrain”からの熱烈なオファーを受け、2020年に <BLARE FEST.> で一夜限り奇跡の復活を果たし、新旧のファンを熱狂させたのは記憶に新しい出来事である。

本作『SUNRISE TO SUNSET』は彼らの歩みと時代、その影響力を未発表の映像、メンバーと関係者の証言で世に問うロックバンドとしての人生を詰め込んだ145分の作品である。なお、映画本編では <BLARE FEST.> での“Pay money To my Pain” LIVE パフォーマンスが全編ノーカットで初公開される。

— Pay money To my Pain が遺したものは？

## 今もなおリスペクトされ続けるバンド Pay money To my Pain とは何だったのか?

製作：ワーナーミュージック・ジャパン  
制作：ハッチ  
プロデューサー：田中健太郎  
アソシエイト・プロデューサー：末広哲士  
LIVE映像監督：ススキデザイン

監督：茂木将

カラー | 16:9 | 5.1ch | 145分 | DCP  
配給・宣伝：SPACE SHOWER FILMS  
©2023 Warner Music Japan Inc.

[paymoneytomypain.com](http://paymoneytomypain.com)

出演：

Pay money To my Pain、JIN (High Speed Boy inc.)、Kihiro (Supe)、JESSE (The BONEZ, RIZE)、Kj (Dragon Ash, The Ravens)、Hiro (MY FIRST STORY)、Hiro (SHADOWS, ex-FACT)、Kazuki (SHADOWS, ex-FACT)、Masato (coldrain)、葉月 (lynch.)、MAH (SiM)、Koie (Crossfaith)、Teru (Crossfaith)、NYOKI (ROTTENGRAFFTY)、NOBUYA (ROTTENGRAFFTY)、AG (NOISEMAKER)、Yosh (Survive Said The Prophet)、Taka (ONE OK ROCK)、Kentaro Tanaka (Warner Music Japan)

# 2023年11月17日(金)ロードショー!



Pay money To my Pain

# SUNRISE TO SUNSET

K / PABLO / T\$UYO\$HI / ZAX

WARNER MUSIC JAPAN / Co-production HATCH CORPORATION / DIRECTED BY SHOW MOGI & DAISHIN SUZUKI



HATCH

IN THEATERS NOVEMBER 17

©2023 Warner Music Japan Inc.



SPACE SHOWER FILMS